

たまかわ

1996

6

No.358

空と緑“新、呼吸する”——広報TAMAKAWA



民友旗受賞報告会



木下福島民友新聞社長から民友旗を受ける関根副団長、奥は佐久間団長（民友新聞社提供）

県下消防大会

晴れの民友旗を受賞

第49回県下消防大会は5月29日、会津若松市の會津風雅堂で開かれました。大会席上、福島民友新聞社の木下隆社長から玉川村消防団に栄えある「民友旗」が贈られました。玉川村消防団の防火への普及活動や訓練を通しての団員個々の資質向上に努めてきたことが今回の受賞となりました。

受賞を報告

消防団は午後3時から就業改善センター前で受賞報告会を開きました。佐久間団長が小針助役に受賞の報告を行ったあと助役と高林議長からお祝いのご挨拶が述べられました。（表紙写真参照）

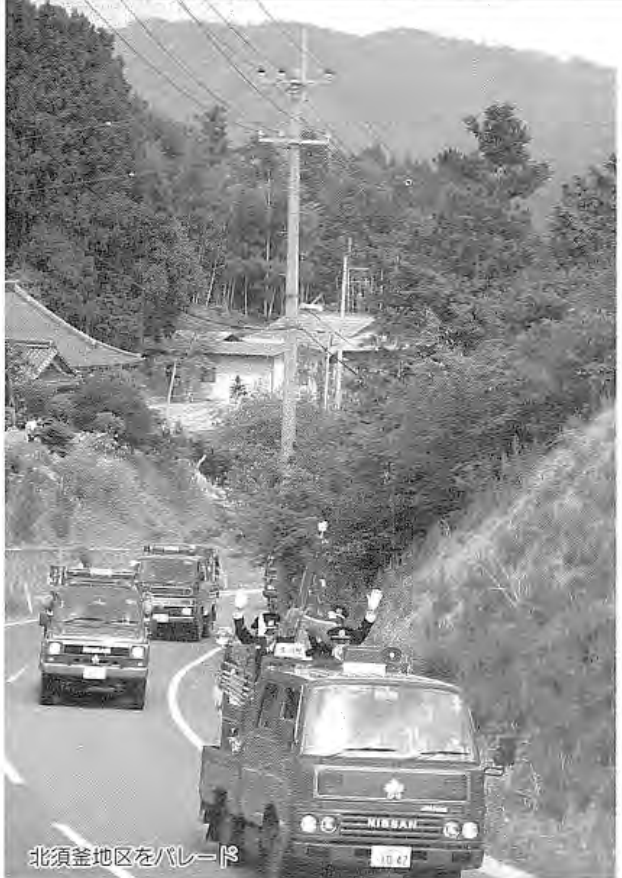
村内をパレード

当日は、村に帰って来て直

ちに受賞記念パレードが行われました。沿道には受賞の報を聞いて駆け付けた村民から盛んに祝福の声が掛けられていました。



役場前でのパレード



北須釜地区をパレード

玉川村生産物直売所

こぶしの里センターがオープン

玉川村生産物直売所「こぶしの里センター」は、5月24日にオープンしました。当日は、オープンに先立ち午前9時30分からオープニングセレモニーが行われました。また、24日から26日までの3日間は、商工会青年部による手打ちそばや玉川酒販売店などによる地酒やワインの地元産品の特別販売フェアが行われ大勢のお客さんで賑わっていました。



何をかうかな？

私たちスタッフが

お待ちしております

こぶしの里センターのスタッフは、全部で3人。店長の塩田さん（JAあぶくま石川から出向）と阿部さん、有賀さんです。

「玉川村の地元産品をPRして、売り上げを伸ばしてゆきたいと思います」と息もピッタリ。

毎週、土曜・日曜日は地元産のそば粉を使った手打ちそば（あぶくま高原「昔そばの会」営業が食べられます。こぶしの里センターの営業時間は、午前10時から午後6時まで。定休日は、毎週水曜日です。

新鮮野菜がたくさん



オープニングセレモニーでのテープカット



（左から）阿部さん、塩田店長、有賀さん



平成7年度

スポーツ優秀者を表彰

平成7年度に各種スポーツ大会で優秀な成績を治めた個人、団体を表彰する玉川村体育協会表彰が5月14日村就業改善センターで行われました。表彰式は、同協会の総会の席上行われ、渡辺助次郎会長から6人と3団体が表彰を受けました。

優秀選手賞

- 野崎重徳(中・ハンドボール) 県高校総合体育大会優勝、県総合体育大会優勝、東北高校選手権優勝。
- 目黒正人(川辺・ハンドボール) 県高校総合体育大会優勝、県総合体育大会優勝、東北高校選手権優勝。
- 鈴木 篤(埼玉県・竜崎出身・陸上) 福島駅伝大会第4区村の部2位
- 溝井伸弥(蒜生・陸上) 全国小学生陸上競技交流大会県中地区予選会6年男子100m優勝。
- 車田 晋(小高・陸上) 石川地区小体連陸上競技大会走り幅飛び優勝。
- 小針和章(中・陸上) 石川地区小体連陸上競技大会5年男子100m優勝。
- 玉川村ゲートボールチーム(代表・小林富重) 福島県市町村ゲートボール大会村の部第2位。総合第6位。
- 玉川バドミントンクラブ(代表・吉田義之) 県民スポーツ石川地区大会優勝。
- 玉川村スポーツ少年団(剣道、代表・塩沢重男) 国民体育大会デモンストレーション大会石川支部予選会優勝。国民体育大会デモンストレーション行事Bブロック3位。



健闘を誓い合う溝井君と関根君(右)

ヤッター!! 記録更新

中体連陸上競技大会

5月15日に鏡石町の鳥見山陸上競技場にて平成8年度中体連石川支部陸上競技大会が開かれました。この大会の100mハードル競争決勝で関根雅博君(泉中3年)が16秒2の大会新記録で優勝しました。従来の記録を0秒6短縮する大記録でした。当日は、予選でも16秒4の大会新記録を出して、数時間後の決勝でまたその記録を2人は、7月3日から5日に郡山市の開成山陸上競技場で開かれる第39回福島県中学校体育大会に出場します。

関根君は、卓球部、溝井君は剣道部とそれぞれクラブ活動の合間での練習となりますが、県大会での健闘が期待されます。



紅白対抗の玉川競輪(玉一小より)

すごい迫力(玉一小より)

村内各小学校で春の大運動会

5月19日に玉川第一小学校と須釜小学校、5月26日には川辺小学校で春の大運動会が行われました。両日とも夏を思わせる暑い日差しのもとで子供たちの元気あふれる競技やゲームが繰り広げられました。子供たちも個人競技や団体戦などに日頃の練習の成果を十分に発揮していました。また、観客席からは、子供たちの熱心な競技に大きな声援が送られていました。川辺小学校では、恒例により地区を挙げての大会となりました。子供だけでなく大人も競技に加わり、楽しい一日を過ごしていました。



はやく、急いで!!(須釜小より)



それがんばれ!!(須釜小より)



これ、僕、うまいでしょう(川辺小より)



お先に失礼(川辺小より)

今年も咲かせます

玉川村花いっぱい運動協議会

5月24日に就業改善センターにて平成8年度の花いっぱい運動協議会が開かれ、今年の花いっぱい運動の事業計画についての話し合いが行われました。

マリゴールドとサルビアを主体に道路沿いへの地植えと希望団体によるプランター植えを行うことに決定しました。ボランティアにより6月中旬から下旬にかけて植栽が行われ、真夏にはきれいな花が村内各地で楽しむことができます。



東京玉川会長
大木 吉孝

東京玉川会は、発展の一途をたどっていますので、安心して会長を辞めることができます。これからは、一会員としてふるさと玉川村の飛躍を念じ、東京玉川会の発展に協力していきたいと思えます。

「一会員として協力します」



前東京玉川会長
熊田 藤作

「ご協力お願いします」
これまで副会長を務めてまいりましたが、今後も東京玉川会が「楽しく明るい組織」として進展するようにがんばってまいりますので、会員皆様のご協力をお願いいたします。

東京玉川会総会



全員で記念撮影

東京玉川会総会

懐かしいね、何年ぶり？

平成8年度の東京玉川会総会が東京都文京区大塚の「茗渓会館」で開かれ、会員75名が出席して行われました。議事では、事務局から7年度の事業及び決算の報告と8年度の事業及び予算案が提案され原案どおり承認されました。また、役員改選が行われ会長の熊田藤作さん(川辺出身)が退任して、新会長に大木吉孝さん(南須釜出身)が選任されました。

賑やかに懇親会

総会終了後、会員と村関係者を交えての懇親会が行われました。

アトラクションでは、過去1年間の広報たまかわの記事の中からクイズの出題やカラオケ、お楽しみ抽選会が行われました。

クイズの当選者には、賞品(村特産品)が贈られました。

当たりました！会長賞

お楽しみ抽選会の会長賞は、熊田会長が自ら抽選を行いました。その結果、鈴木正賢さん(竜崎出身)が見事当選。会長賞の絵画が贈られました。



議長さんと記念撮影



会長賞を受賞した鈴木さん(左)

役員改選

今回の役員改選により会長の熊田藤作さんと幹事の車田文三さんの2人が退任されました。熊田会長は、設立時から8年間(4期)車田さんは、6年間(3期)にわたって役員を務められました。本当にご苦労様でした。なお、新しい役員は次のとおりです。(敬称略)

- 会 長 大木吉孝(南須釜出身) 新
- 副会長 真野目力男() 再
- 幹 事 車田和男(小高出身) 新
- 宇田川七郎(北須釜出身) 再
- 増子 薫(南須釜出身) 再
- 車田芳子(小高出身) 再
- 吉田千代乃(川辺出身) 再
- 溝井賢治(小高出身) 新
- 奥野政保(岩法寺出身) 再
- 猪原一美(南須釜出身) 再
- 会計監査



私たちが新役員です。よろしくお願いします

よい歯のコンクール表彰

平成8年度第一回「よい歯のコンクール」の表彰式が、4月24日に村保健センターで行われ、3歳児健康審査の歯科診査で虫歯のなかった子ども5名が表彰されました。()内は保護者



塩澤 悠希ちゃん
(北須釜・金男)



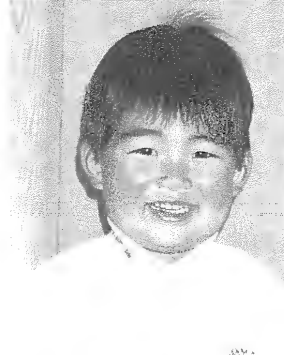
溝井 李果ちゃん
(小高・保夫)



矢部 眞穂ちゃん
(川辺・吉康)



吉村 晃大くん
(南須釜・信幸)



矢吹 信仁くん
(小高・幸太郎)





吉村 禎三 さん



勲四等瑞寶章

春の叙勲で本村南須釜出身の吉村禎三さん(仙台市在住)が勲四等瑞寶章を受章しました。この日、吉村さんは受章後をはじめて帰郷し親戚の皆さんの祝福を受けました。

禎三さんは、吉村武さんの弟で大正15年1月に玉川村に生まれ、高等通信講習所無線通信科を卒業。約36年間郵政省の電波監理部門に勤務され、東北電波監理局(現東北電気通信監理局)の放送部長、総務部長を歴任して昭和58年に退職。この間の功績が認められ今回の受章となりました。

5月13日に郵政省にて郵政大臣からの伝達式が行われ、その後、皇居で天皇陛下に拝謁して陛下からお祝いのことばを受けました。

「玉川村は自分が生まれ育った土地であり、故郷を誇りに思っています。まさか受章するとは夢にも思っておりませんでした。振り返ってみれば、これに値する仕事をしたのかというといささか疑問です」と控えめな口調でしたが、最後に、「少しでも社会のためになれたかと思うとこんなうれしいことはありません」と喜びをあらわしていました。

5/26

おめでとう 吉村さん

勲四等瑞寶章受章

トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—
役場総務課
広報広聴係まで



第39回玉川山野草展

5/26 きれいな花に ウットリ

玉川山野草展が村就業改善センターで開かれました。会場には山野草会の会員が丹精を込めたウチヨウランなどの春の山野草が展示され、訪れた人たちの目を楽ませていました。展示会では同時にコンクールが行われ、次の方々が入賞しました。

部門	各賞	会長賞	金賞	銀賞	銅賞	特別賞	努力賞
工芸の部	小林宏一	小林宏一	満井博道	奥野四郎	車田常代 大野勝良 小山田タリ	大和田昭子	大和田昭子
一般の部	—	—	満井良仲	車田常代 大野勝良	久保木徳雄 大越一二 草野光雄	石井実	奥野四郎

5/26

飯田君が準優勝 全国大会出場へ

第6回福島県ジュニア空手道選手権大会が郡山市総合体育館で開かれ、本村の飯田裕晃君(中・玉川一小3年)が出場し、3年生の部で見事準優勝を飾りました。

大会は、福島県ジュニア空手道連盟が主催し、福島県などの後援で、県内の道場などから小・中学生約140人が出場して行われました。

飯田君は、幼稚園のときから石川町にある正伝日本勤労者空手道会角田道場(角田良一道場主)に通っており、今回初めて出場しての快挙でした。「あまり真面目に稽古もしないし、度胸も無いので準優勝するなんて夢にも思いませんでした」と母親の徳子さんは謙遜しながら喜びいっぱいでした。飯田君は、8月11日に千葉県で開催される全国大会に出場しますので活躍が期待されます。



賞状と賞品を手にする飯田君



北ノ宿チームのメンバー

5/26 県市町村ゲートボール大会 村の部で準優勝

第6回福島県市町村ゲートボール選手権大会が表郷村総合運動公園で開催されました。本村から北ノ宿チーム(南須釜・大越藤幸主将)が玉川村の代表として出場して、村の部で準優勝、総合の部で4位に入賞しました。

同大会では、昨年も玉川村チームが村の部で準優勝しており、2年連続準優勝の快挙となりました。玉川村のゲートボールのレベルの高さを証明し、明るい話題を提供してくれました北ノ宿チームの大越主将は「村民皆さんの応援のおかげで準優勝することができました。今後も技術と作戦の向上に努めて練習してゆきたいと思えます」と話していました。

5/19

身体障害者総合体育大会 関根さんら入賞

第34回福島県身体障害者総合体育大会が開成山陸上競技場(郡山市)で開かれました。玉川村から6名の選手が出場し熱戦を繰り広げ、4名の選手が上位入賞しました。

- (敬称略)
- 関根 卯一(北須釜) 100m競争 第一位
 - 有賀 勝(吉) ハンドボール投げ 第一位
 - 佐久間 宏(北須釜) 200m競争 第二位
 - 有賀政司(吉) やり投げ 第二位



馬上さん(左)と鈴木さん

5/21

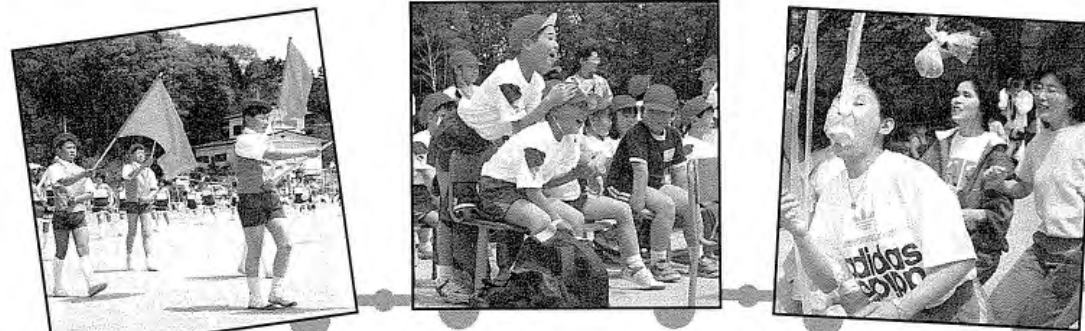
しいたけ品評会 馬上さんに知事賞

第14回福島県乾燥しいたけ箱物品評会が県林業試験場(郡山市)で開かれました。品評会には、県内から約160点が出品されました。審査の結果、馬上久光さん(青井沢)の「花どんこ」(品柄)が福島県知事賞、また鈴木好市さん(青井沢)の同種の「花どんこ」が福島県森林組合連合会長賞に輝きました。

玉川村からの県知事賞は、第1回の品評会で鈴木好市さんが受賞して以来2度目の快挙。お二人の受賞された乾燥しいたけは、東京で開かれる全農品評会に出展されます。



奥野会長と入賞した選手



村内各小学校の運動会

新郵便番号のお知らせ

平成10年2月実施

郵政省では、平成10年2月2日(月)から、現在の3ケタ又は5ケタの郵便番号を7ケタにすることになっておりますが当行政区における郵便番号は次のとおり決定しています。

川 辺～963-6313 南須釜～963-6302
 藤 生～963-6314 北須釜～963-6304
 小 高～963-6312 吉 ～963-6303
 中 ～963-6315 山小屋～963-6305
 岩法寺～963-6311 山新田～963-6306
 竜 崎～963-6316 四辻新田～963-6301
 上記以外の玉川村 963-6300

玉川村駐在所からお知らせ

列車妨害に注意

県内ではJR線の列車妨害事件が多発しています。浅川町の水郡線沿線でも発生しており、沿線に居住している村民の皆さんも十分注意をしてください。

変質者に注意

昨年、村内で変質者による声かけ事件が発生しました。最近も発生するおそれがありますので、小、中学校の児童・生徒を持つ家庭では特に注意をしてください。

キックオフ・レポート

あなたの声が道づくりにいかされます

建設省の諮問機関である道路審議会では、「21世紀のみちを考える委員会」(森地茂委員長(東京大学教授))を設け、これからの道づくりに関して広くみなさんの意見、提案を求めています。

このため、提案の仕方などを紹介した、「キックオフ・レポート」を、希望者の方に差し上げています。

「キックオフ・レポート」では、渋滞、高速道路料金、身の回りの狭い道などの重要なテーマを紹介し、それぞれのテーマについて、さまざまな考え方が紹介されています。あなたが共感する考え方や自由な意見・提案をお寄せ下さい。(意見・提案は郵送のほか、FAX、電子メールでもお出し頂けます。)

「キックオフ・レポート」を入手したい方は、以下にお問い合わせください。

- 建設省東北地方建設局郡山国道工事事務所調査課 ☎0249-46-1100
- 県庁土木部道路建設課 ☎0245-21-7468

7月7日は

河川クリーンアップ作戦

川をきれいにしましょう
 ～ご協力お願いいたします～

農業委員選挙

7月7日投票

玉川村農業委員会委員一般選挙は、7月2日に告示され、7月7日(日)投票に決定しました。

なお、不在者投票は、7月2日から7月6日まで玉川村役場においてできます。有権者の皆さんは棄権しないで投票してください。

ふくしま駅伝参加者募集

平成8年11月17日(日)に開催される第8回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会の出場者を募集しています。参加希望される方は、次の要領でお申し込みください。

- ◎参加資格
 - ①玉川村在住者
 - ②他市町村及び県外在住者であっても玉川村の中学校出身者である者
- ◎申込先 福島駅伝玉川村実行委員会(事務局～玉川村公民館)
- ◎申込締切日 平成8年6月25日(火)

巡回県政相談のご案内

県政に対する意見要望や苦情、又は生活上の悩みごとなどについて専門の相談員が相談に応じます。相談はすべて秘密・無料です。

- ◎日時と場所 5月15日(午前10時から午後3時) 石川町中央公民館
 - 5月17日(午前10時から午後3時) 須賀川市中央公民館
- 詳しくは、県中地方振興局企画振興部総務課 ☎0249(35)1214

「保険料が納められない……」
 そんなあなたのための「免除制度」

◆困ったときにはご相談を
 国民年金の第一号被保険者(自営業などの方や学生の方)は月額一万二千三百円の保険料を納めま。しかし、加入している間には、様々な理由で保険料を納められないときがあります。

◆免除の申請
 保険料の免除は、主として次のような場合に、本人からの申請に基づいて、前年の所得などいろいろな要素を考慮したうえで、承認されます。

- 所得がないとき
- 火災・風水害等を受けたとき
- その他、保険料を納めることが非常に困難であると認められたとき

◆手続きはお早めに
 保険料の免除は、申請した月の前月からその年度末(平成8年度は平成9年3月)までになります。免除を申請する場合は早急に手続きをしてください。

◆追納もできます
 保険料の免除を受けた期間のある方は、十年前までさかのぼって納めることができる追納制度があります。少しでも納めて高い年金を受けましょう。

玉川村職員募集

村では、来年度の職員を募集しています。

※職 種……土木(大卒程度)
 ※採用予定人員……若干名
 ※申込期間……6月5日～7月4日
 ※第1次試験……8月4日、福島県自治会館にて実施
 詳しくは、役場総務課 ☎五七―三〇一まで

警察官募集

平成8年度の福島県警察官と婦人警察官を募集しています。あなたの若い力を明日の治安の一翼を担う「価値ある人生」に懸けてみませんか。

※警察官A(大卒程度の男子)は5月27日から6月18日、警察官B(A以外の男子)と婦人警察官は7月29日から8月20日まで募集を受け付けています。

詳しくは、石川警察署まで ☎二六―二一九一

総合検診を受けましょう!

今年もまた総合検診の時期が、やって来しました。年に1度は、体の健康チェックをしましょう。日程は、次のとおりです。

実施月日	曜日	地区名	受付時間	実施場所
6・29	土	四辻新田	午前7時30分	四辻農業研修所 塩田タミ子宅前
7・1	月	南須釜		玉川村勤労者体育センター
7・2	火	川 辺(1～8組)		川辺公民館 加登屋商店隣
7・3	水	川 辺(上記以外)		川辺公民館 加登屋商店隣
7・4	木	中		中生活改善センター
7・5	金	岩法寺中(9組) 竜崎(1・9・11組)		岩法寺農構センター
7・6	土	竜崎		竜崎公民館
7・8	月	山小屋・河平 小半弓・青井沢		山小屋公民館
7・9	火	北須釜		北須釜生活改善センター
7・10	水	吉南須釜 (鯉沢・荻ノ田・八木)		吉集会所
7・11	木	小高(1～9組)		玉川村就業改善センター 玉川村体育館
7・12	金	藤生小高(上記以外)		玉川村就業改善センター 玉川村体育館

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- 記
- 南須釜の増子右多子さんから 2万円
 - 南須釜の小原金久さんから 2万円
 - 吉の大和田保幸さんから 1万円
 - 平成6年度鹿谷郷友好訪問団「川谷友の会」から 1万6千円(村社会福祉協議会)

献血のお知らせ

- 日時及び場所
- 7月19日9時30分～12時30分 東京精工
- 7月19日13時30分～16時50分 玉川村役場

お誕生おめでとうございます

(5月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	吉 田 方 悠	広 之
中	鈴 木 芽 依	浩 勝
岩法寺	吉 田 将 大	正 雄
〃	渡 辺 大 樹	次 男
竜 崎	会 田 麻 衣	政 美
〃	仁井田 ひな	武 男
南須釜	長 峯 広	昇 一
〃	小 原 敏 裕	

おくやみ申し上げます

(5月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
南須釜	増子重勝	54	右多子
〃	小原久雄	85	金 久
吉	大和田義幸	65	保

今月の納税

村 県 民 税 1期分
 国 民 年 金 6月分
 【納期限は6月25日(火)です。忘れずに納めましょう!】

玉川村短歌会佳作抄

トンネルを五つぐれば雪景色我妻連峰しるがねのいろ
 下庭の方作の花咲きにけり線香花火のはじけたように
 朝空に飛びゆく雁の群れの見ゆ呼び声あればかぎの列
 宮の森の種子揚げざくら紅させどしきりにかかる春の淡雪
 セイラー服の望みを断ちて農をせしわが遠き日が甦りくる
 老人会の旅行の土産白虎刀に曾孫は忽ち豆剣士となる
 「おこもり」に祈りしものを観音の伽藍堂は今寂れしものに
 木々の若芽に風の薫れば足萎えのわれもそろそ道あゆみたし
 おはようと声をかければはる冴えて微笑むような大根の花
 ガラス窓をキャンパスにして目に描く若芽の吹ける初夏の山

村公民館

- 小針 登里
- 吉田 サヨ
- 小針みね子
- 真弓 はん
- 溝井はなよ
- 小針 守次
- 曲山きくみ
- 登那木きみ
- 小針 愛子
- 真弓五三男

泉・須釜両中学校創立50周年記念特集 恩師を訪ねて①

—先生が泉中に奉職されている頃の思い出は……

「赴任した当時は、小高小学校の校舎に併設されていました。2学年の担任になりましたが、翌年に教頭になったので担任はずれました。又、各地区の公民館で夜間に『青年学級』が開催され、そこに講師として行きました。青年学級は青年団の事業で、進駐軍からの規制で『青年学校』と称することができなかったんです」

—他にも進駐軍の指導があったんですか。

「当時の草野啓作校長先生は、とても度胸のある先生でした。



昭和24年4月から29年3月まで泉中に在職。大原小、小平中、竹貫中の各学校長を歴任して退職。その後、学法石川高校にて12年間教鞭を取る。本年3月、勲五等瑞寶章を受章。石川町屋敷ノ入に奥さんと2人暮らし。88歳。

岡崎茂利先生

飲み会を開催していましたが、物資の無い時代で調達に苦労しました。優秀な先生が多く小山田正重先生は、『主婦の友』社の編集長の経験があり青山学院の出身で英語がペラペラ。首藤保之助先生は考古学の権威者でした」

—先生のご趣味、又は近況を教えてください。

「若い頃は、川でヤマベ釣りをするのが好きだったが、今は減多に外にもでません。酒も70歳のときにびたりと止めました。しかし、たばこは止められません」

※このコーナーへの恩師の紹介を募集しています。



現在の赤坂のようす

シリーズ 「たまかわの俗地名」

『赤坂』の由来 (川辺)

国道118号線の新旧道が交差する川辺字池下付近一帯を地元では今でも赤坂と呼んでいる。ひと昔前までは勾配の急な坂道で難所とされていた。赤坂の地名は、『河尻郷中諸事目名記』(小高首藤家文書)には次の様に記されている。時代は元亀元年(一五七〇年)四月までさかのぼる。河邊雲城主板橋若狭守広好は同じ石川一族である鮫川の赤坂(あかざか)と戦った。赤坂勢

は雲霧城を目指して一気に攻め寄せた。そして、赤坂の西方(幕内山)に本陣を置き、旗立ちなびかせ大いに氣勢をあげ総攻撃の機会を偵つた。しかしながら城の護りが堅固な上に石川、板橋、浅川、中野大寺などの豪族が雲霧城支援に馳せ参じたために赤坂勢は大いに狼狽し撤退したと言われている。これ以後、赤坂勢に因んでこの地を『赤坂』と呼ぶようになったと言う。(田子)

たまかわの皆さん お元気ですか
—東京玉川会員だより—
『東北の玄関玉川村』



95年10月北海道にて

神奈川県藤沢市 阿部 福次さん(南須釜出身)

玉川村の皆様、東京玉川会の皆様お元気でお過ごしのことと存じます。私は、平成6年度の東京玉川会総会に初めて参加させていただきました。その際に45年ぶりに友人そして先輩に再会することができまして大変懐かしく、昔の思い出話などで本当に楽しいひとときを過ごさせていただきました。

子供の頃には、考えられない発展が現実となっており、また、首都機能移転の案も阿武隈山地の周辺が候補地にあがっているようであり、これが実現となれば空港のある玉川村の大発展は確実といえると思います。帰郷する度に車で走りながら立派な道路になったなあと思ったり、子供の頃にこの辺でスカンボイタドリ、シドミ等を取って食べ遊んだ昔の面影が消えてゆくのはちょっと淋しい気もします。しかし故郷発展のために少々の不満は言つてはいただけません。東北の玄関「玉川村」の大発展のために村民の皆様頑張ってください。最後に玉川村の皆様、玉川会の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。